



さらめく風

ホームページ

携帯サイト →



すすんで学ぶ子ども 心ゆたかな子ども 体をきたえる子ども

啐啄の機（そったくのき）

副校長 関谷 宣明

それはそれは元気な子供たちを担当していたときでした。放課後、近隣から苦情の電話が入ると、大抵、私の学級の児童でした。校内でも同じように、生活指導上の問題がよく起きました。私も子供たちに負けまいと毎日全力でした。指導したときはいいのですが、それが続きません。自主的で自治的な学級を作りたいと思っているのに、指導だらけの学級の状況に悩んでいたとき、「啐啄の機」という考え方を知りました。

卵の中から雛鳥が殻を破って生まれようとするとき、卵の殻を内側から雛鳥がつつくことを「啐」といい、それに合わせて親鳥が外からつづくのを「啄」といいます。生まれようとする雛鳥がつつくタイミングと、生まれさせようとする親鳥がつづくタイミングが一致することで殻が破れ、中から雛鳥が無事に生まれ出てくるとされています。

親鳥のつつきが早すぎても、遅すぎても雛鳥は殻の中で死んでしまいます。このように両者のタイミングが一致することで目的が成就できる、まさにピッタリのタイミングのことを「啐啄の機」あるいは「啐啄同時」といいます。

児童の急な変容ばかり求めてしまい、つついてばかりいて「待つ」ことをせず、殻を突き破ってしまっていたのだと猛省しました。「待つ」ことで、子供たちが自主的に行動する場面が見られるようになり、子供たちが抱える様々な悩みも次第にはっきりと分かるようになりました。適切なタイミングで指導、支援をすることで、褒める場面も格段に増え、徐々に自主的で自治的な学級に成長していきました。担任していた3年間、その後もいろいろなことは起きましたが、無事に中学校に送り出すことができました。

子供の中で「やってみたい」と思っていないのに、道具や場所を提供してしまい「やらされている」子供にいませんか。求めてもないのにアドバイスをしてしまい子供の気付きを奪っていませんか。反対に「チャレンジしたい」「教えてほしい」と思っているのに、忙しいからと後回しにいませんか。私も二人の息子を育てる親として身につまされます。近所の子供が行くからと水泳教室に通わせましたが、行くたびに泣くので2週間で辞めました。自由工作を一緒に作っていたのに、気が付けば私の作品になっていました。中学に入学するからと塾に入れましたが、期待するほど勉強しませんでした。結局、自分で行くことと決めた高校に進学し、毎日往復20kmの自転車通学をして大好きな野球を続けています。「親の期待をよくもまあスルーしたものだ。」と、今では感心しています。まだまだ子育ては続きますが、子育てに教科書はありません。

一人一人の子供がもつ「無限の可能性」を、自分自身の力で開いていけるように育てていきたいと強く思っています。その秘訣が「啐啄の機」にあるのかもしれませんが。一昨年、上記の卒業生たちが社会人になる手前で同窓会を開いてくれ、成長した子供たちに会うことができました。同窓会の2か月後、旭町小に副校長として着任した私にとってその同窓会は、まさにピッタリのタイミング、「啐啄の機」であったのは言うまでもありません。

～ 子ども達の

2年 はたらく消防の写生会 (4/28)

2年生は、光が丘消防署よりポンプ車と消防士の皆さんをお迎えし、写生会を行いました。目の前に現れた迫力あるポンプ車と、きりっとした制服に身を包んだ消防士さんの姿に、子ども達は目を輝かせていました。消防士さんがホースを構えてポーズをとってくださると、皆、真剣なまなざしでその様子食い入るように見つめていました。大きな消防車やポーズをとる消防士さんをごんばって45分間で描き、教室で仕上げました。画用紙に向かう子ども達は、ポンプ車の力強さや消防士さんの頼もしさを、それぞれの個性あふれるタッチで表現しようと一生懸命でした。

この日の体験を通して、子ども達の豊かな感性と表現力がさらに育まれたことと思います。



3年 町たんけん (4/30)

3年生になり、社会科の学習が始まりました。まずは自分たちの周りの地域から調べを進めます。「学校のまわりのようす」という単元で、学区の土地や交通、建物の様子を調べます。約2時間かけて町たんけんに出かけました。「旭町の魅力を発見しよう」という問題を作り、「妙安寺」「旭町郵便局」「地域安全センター」を中心に学区のたんけんをしました。それぞれの施設の方々に、町の様子や歴史、仕事の内容などについて説明していただきました。子ども達の質問にも快く答えていただき、大変内容の濃い学習になりました。「旭町小は、昔は妙安寺の土地だったこと」「旭町は平和で安全な町だということ」「ポストが赤いのはなぜか」など、旭町の魅力をたくさん発見したようでした。現在の学習は「練馬区の様子」です。子ども達の世界がどんどん広がるのが楽しみです。

6年 租税教室 (5/8)

小川会計事務所から税理士の小川さん、齋藤さんをごゲストティーチャーにお迎えして「租税教室」を行いました。6年生は、社会科「憲法とわたしたちの暮らし」で税金について学習しています。今回の授業では、習ったことよりもさらに詳しく、税金の使われ方、税金の種類、税理士の仕事等について教えていただきました。

なかでも特に子ども達が驚いていたのは、「税金の種類」でした。一生のうちに誰もが払う税金から特定の人が払うものまで、50種類もあることを学びました。最後に「税金は国民みんなが決めたルール」という話もあり、その意義や義務とを関連付けて考えることができました。

今回の授業を通じて、今まで子ども達にとって少し遠い存在だった「税金」が、より身近なものになったように感じられました。次の単元は「わたしたちの暮らしを支える政治」です。今回学んだことを生かしながら、さらに学習を進めていきます。



学校生活



大なわ週間 (5/12~17)

大なわ週間では、中休みを使ってクラスごとに大なわに取り組みました。音楽が鳴っている4分30秒の間に、何回跳べるか数えていきます。練習から気合の入っているクラスがたくさんあり、中休みになるとすぐに校庭に出て練習を始めていました。声を揃えて回数を数えるクラス、よい記録が出て喜ぶクラス、記録が伸びず、終わった後に担任の先生と一緒に振り返りをするクラス。それぞれのクラスが、記録更新を目指して団結する姿が見られました。

最終日の記録会は保護者の参観もあり、練習の成果を出し切れるようにはりきって跳ぶ姿が見られ、大変盛り上がりました。体力の向上だけでなく、クラスのまとまりを感じることができた大なわ週間になりました。



2年 グリンピースのさやむき (5/13)

栄養士の宮澤さんによる、グリンピースのさやむきの授業がありました。グリンピースの仲間に、サヤエンドウやスナップエンドウがあることを知りました。旭町小学校の全校児童、教職員、そして隣の豊溪中学校の分までさやむきをするのを聞き、目を輝かせて取り組みました。

グリンピースのカーブが一番急なところを押すと、さやが少し開きます。そして、開いたところからゆっくりとさやを開くと、豆がきれいに並んで見えてきます。床にグリンピースを落とさないように、慎重にさやむきをしました。さやに入っている豆の数を数えたり、さやのにおいをかいだりして観察もしました。グリンピースに夢中になる様子が見られました。

そして、給食の時には、「グリンピースが苦手・・・。」と言っていた子も「今までで一番美味しい！」と笑顔を見せていました。



1年 ソラマメのさやむき (5/14)

生活科の学習に関連して、ソラマメのさやむきを体験しました。栄養士の宮澤さんからは、名前の由来（さやが空に向かって伸びることからソラマメ）や、むき方のコツなどを教えてもらいました。自分たちでさやむきをしたソラマメがその日の給食に出ると知った子ども達は、とても張り切って取り組んでいました。

机の上に新聞紙を広げ、1人10本程度のさやむきを行いました。図書の時間に「そらまめくんのベッド」の読み聞かせがあったため、「そらまめくんのベッドみたいにふかふかだ。」と手で触って確かめていました。また、「〇個入っていたよ。」「小さな実もあるよ。これは食べられるかな。」など、感想をつぶやきながら、とても楽しそうに取り組んでいました。

自分の手で食材にふれることで、食べ物への関心が高まる貴重な学びの時間となりました。



<6月の行事予定>

6月の安全指導内容「梅雨時を安全に過ごそう」

日	曜	相	行 事
1	日		全全校朝会 音音楽朝会 児児童集会 体体育朝会 読朝読書 学朝学習
2	月	◆	全 水曜日時程 6校時委員会活動 前期読書旬間(~14日まで)
3	火	◆	読 図書委員会による1・2年生への読み聞かせ あいさつ運動① 安全指導 2年生活科町たんけん 4年下水道出前授業
4	水		学 あいさつ運動②豊溪中学校参加 新体カテスト①
5	木	◇ ◆	学 あいさつ運動③ 新体カテスト② 5年SC 5年全国小学生歯みがき大会
6	金	◆	読 新体カテスト③ 6年移動教室説明会
7	土		
8	日		
9	月	◆	全 体カテスト予備日 3年ブックトーク
10	火	◆	読 体カテスト予備日 図書委員会による1・2年生への読み聞かせ 1・2年おはなし会 個人面談希望調査・水泳指導確認票×切
11	水		全学年特別時程4時間授業 体カテスト予備日 4年ブックトーク 2年生活科町たんけん
12	木	◇	体 たてわり班遊び(中休み) 5年水泳準備 5年SC
13	金	◆	読 2年生活科町たんけん予備日
14	土		読 学校公開
15	日		
16	月	◆	全 プール開き・水泳指導始 5年ブックトーク
17	火	◆	読 1・2年聴力検査
18	水		学 3・5年聴力検査 校区別協議会
19	木	◇	音 避難訓練(中休み) 5年SC
20	金	◆	読 読み聞かせボランティア 1~3年4時間授業 水曜日時程5校時クラブ活動 個人面談予定表一斉配布
21	土		
22	日		
23	月	◆	全 水曜日時程 1・2年保護者会 6年ブックトーク
24	火	◆	読 水曜日時程 3・4年保護者会 1・2年セーフティ教室 6年こころの劇場
25	水		特別時程4時間授業 校内研究授業のため5年1組5時間授業 4年ふれあい環境学習
26	木	◇	児 水曜日時程 5・6年保護者会 3年スーパーマーケット見学
27	金	◆	読 たてわり班遊び(中休み) 6年移動教室前健診 6校時委員会
28	土		
29	日		
30	月	◆	全 6年岩井移動教室①

*行事予定は変更になる場合があります。お手数ですが、学年だより等を再度ご確認ください。

◆:心のふれあい相談員 ※5日(木)は二名体制です。

→月曜日 8:15~16:15 火曜日 11:30~15:30 金曜日 8:15~11:15

◇: スクールカウンセラー→木曜日 8:30~16:45

春の読書旬間

春と秋に読書旬間があります。読書旬間には、読書記録をつけて、おすすめの本を文と絵で紹介します。また光が丘図書館の司書の方々によるおはなしの会(低学年)、ブックトーク(中、高学年)も予定しています。子ども達に、いろいろなジャンルの本に親しんでもらいたいと思います。

新体カテスト

自分の体力がどの程度なのかを子ども達も私たちも知る良い機会となります。また、昨年からタブレットで記録を残すようになりました。過去の記録を振り返り、成長を感じることができると思います。今回の結果が、体育や様々な運動への意欲につながられるように指導していきます。

<6月の生活目標>

友達となかよくしよう

学校生活にはよりよい友達関係が大切です。そのために、本校では「名前の呼び方に気を付ける」「下級生に優しくする」など、週ごとに具体的な生活目標を掲げながら指導にあたっています。また、6月は「ふれあい月間」です。友達関係により深く目を向け、指導・支援していきます。

保護者会について

23日(月)・24日(火)・26日(木)は、本年度2回目の保護者会です。14時30分より各教室で行います。7月にお渡しする通知表についての内容を中心にお伝えします。また保護者の皆様同士の交流や担任とご家庭の連携を深める時間にしたいと思います。

名札、上履きをご持参の上、ご出席ください。欠席される場合は、事前に連絡帳にて担任にお知らせください。